

# 岐阜市の文化芸術に関する 市民意識調査結果報告書

<概要版>

令和3（2021）年3月  
岐阜市



## 目 次

◆調査の目的 .....	1
◆ <u>小中学生</u>	
1 調査概要 .....	1
2 調査結果 .....	1
(1) 回答者の属性等 .....	1
(2) 文化芸術への興味関心 .....	2
(3) 文化芸術活動の実態 .....	3
(4) 今後の文化芸術活動 .....	4
◆ <u>一般</u>	
1 調査概要 .....	5
2 調査結果 .....	5
(1) 回答者の属性等 .....	5
(2) 文化芸術の関心や活動状況 .....	5
(3) 岐阜市の文化芸術施策について .....	10

## ◆調査の目的

市民の文化芸術に関する意識、ニーズの把握から、現行の「岐阜市文化芸術指針」を継承する「(仮称)岐阜市文化芸術推進基本計画」策定のための基礎資料とする。

## ◆小中学生

### 1 調査概要

【調査方法】岐阜市内5校に通う小学5・6年生、4校に通う中学1・2年生1,450人  
学校を通じて配布・回収

【調査期間】令和2年6月24日～7月21日

【回収結果】有効回答数：1,392（有効回答率：96.0%）

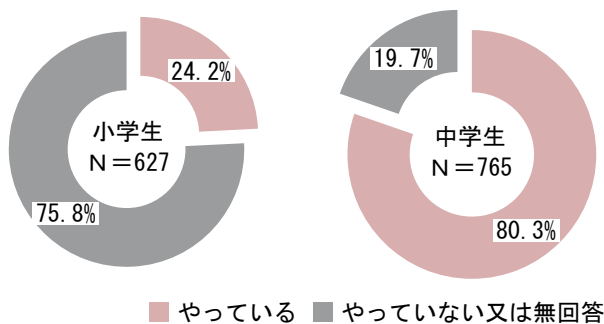
【調査項目】(1) 回答者の属性等 (2) 文化芸術への興味関心  
(3) 文化芸術活動の実態 (4) 今後の文化芸術活動

### 2 調査結果

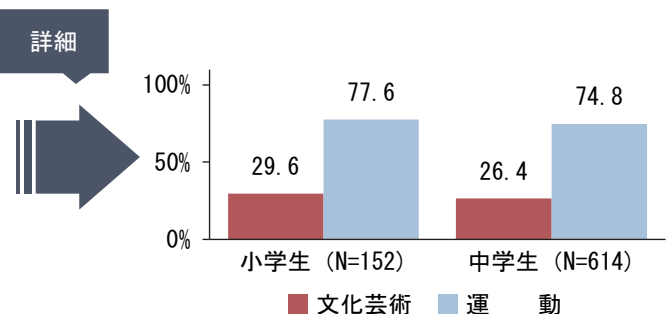
#### (1) 回答者の属性等

##### ①クラブ活動・部活動

<クラブ活動・部活動をしているか>

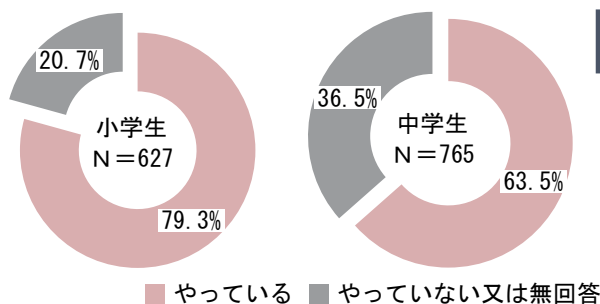


<クラブ活動・部活動の種類>

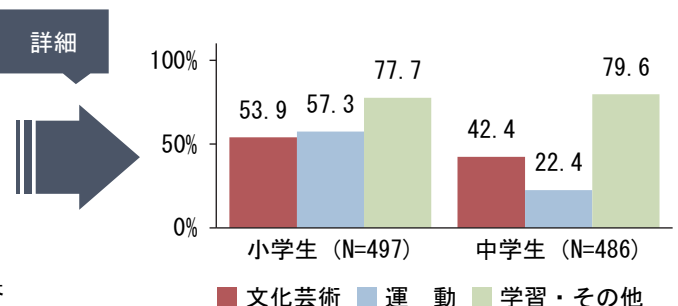


##### ②習いごと

<習いごとをしているか>



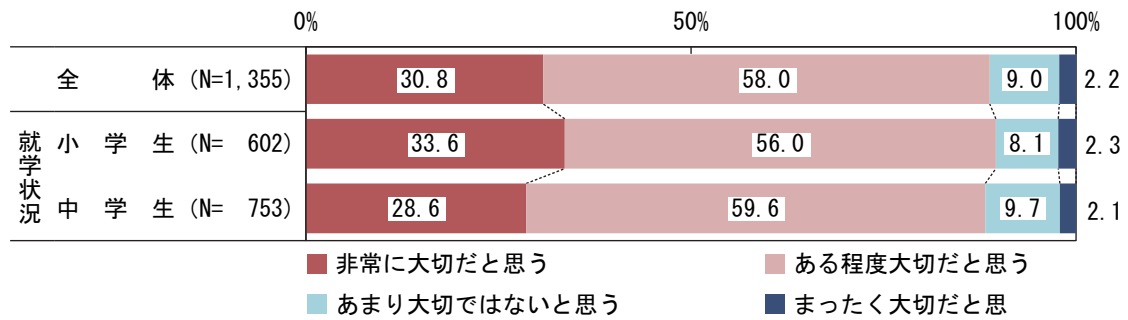
<習いごとの種類>



## (2) 文化芸術への興味関心

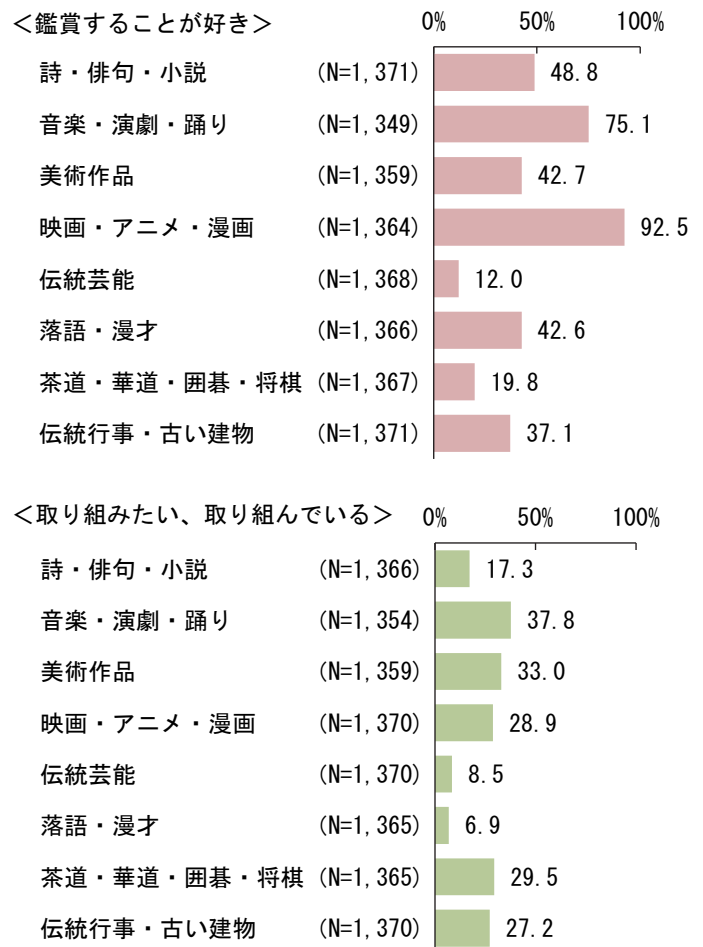
### ①文化芸術についてどう思うか

- **【全体】** 文化芸術を「非常に大切だと思う」と「ある程度大切だと思う」を合計したく大切だと思う>が約90%を占めている。
- **【就学状況別】** 中学生は小学生と比べて「非常に大切だと思う」がやや低い。



### ②鑑賞することが好きな文化芸術分野・取り組みたい、取り組んでいる文化芸術分野

- <鑑賞することが好き>は「映画・アニメ・漫画」が突出して高い。
- <取り組みたい、取り組んでいる>は「音楽・演劇・踊り」や「美術作品」が比較的高い。
- <鑑賞することが好き>と<取り組みたい、取り組んでいる>は、ともに「音楽・演劇・踊り」が高く、「伝統芸能」が低い。
- 「茶道・華道・囲碁・将棋」は<鑑賞することが好き>に比べて<取り組みたい、取り組んでいる>が高い。

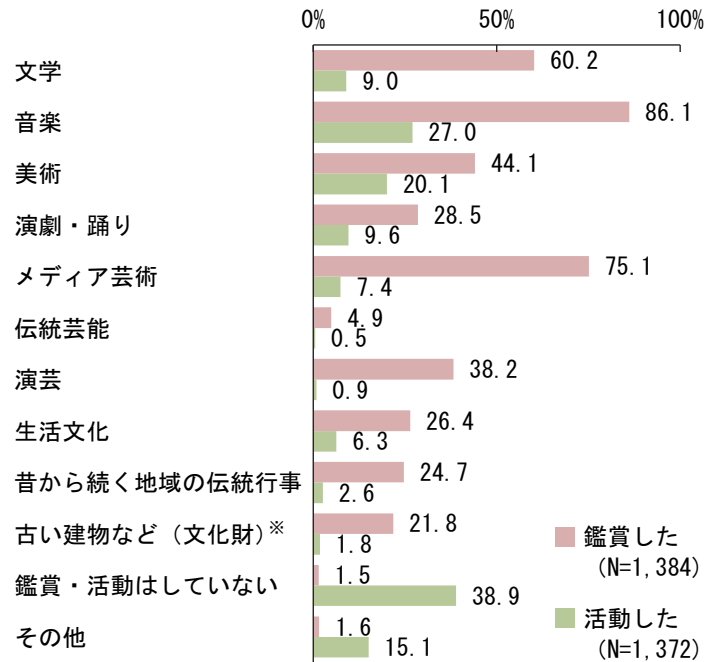


### (3) 文化芸術活動の実態

#### ①過去1年間に鑑賞した文化芸術・続けて取り組んでいる習いごと、活動

■ **【鑑賞】** 鑑賞した分野は「音楽」が86.1%と最も高く、次いで映画・漫画・アニメーション・コンピュータグラフィックなどを使った芸術である「メディア芸術」、「文学」と続く。

■ **【活動】** 活動した分野は、活動をしていない人を除くと「音楽」及び「美術」が20%を超える高い率である。



※「古い建物など（文化財）」の活動とは、勉強会への参加や清掃をいう。

#### ②習いごとや活動を取り組み始めたきっかけ・取り組んでいない理由

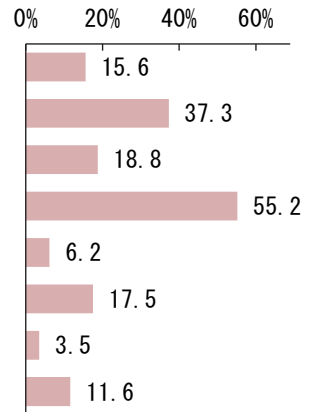
■ **【文化芸術活動を取り組み始めたきっかけ】**「もともと興味があったから」が55.2%と最も高く、次いで「家族にすすめられて」、「友だちに誘われて」と続く。

■ **【文化芸術に取り組んでいない理由】**「やりたいと思っただけ」が43.3%と最も高く、次いで「興味のある習いごとや活動がない」、「勉強や他の習いごとで忙しい」と続く。

##### <取り組み始めたきっかけ>

全体 (N=808)

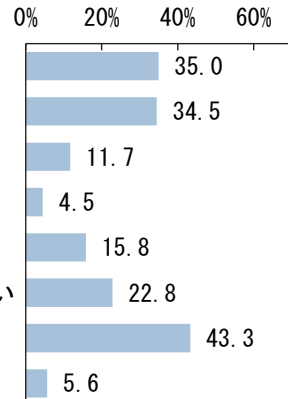
- 部活動やクラブ活動として
- 家族にすすめられて
- 友だちに誘われて
- もともと興味があったから
- イベントや体験会などの参加を通して
- 自分の将来の夢や仕事に役立つから
- 学校以外の友だちがほしかったから
- その他



##### <取り組んでいない理由>

全体 (N=531)

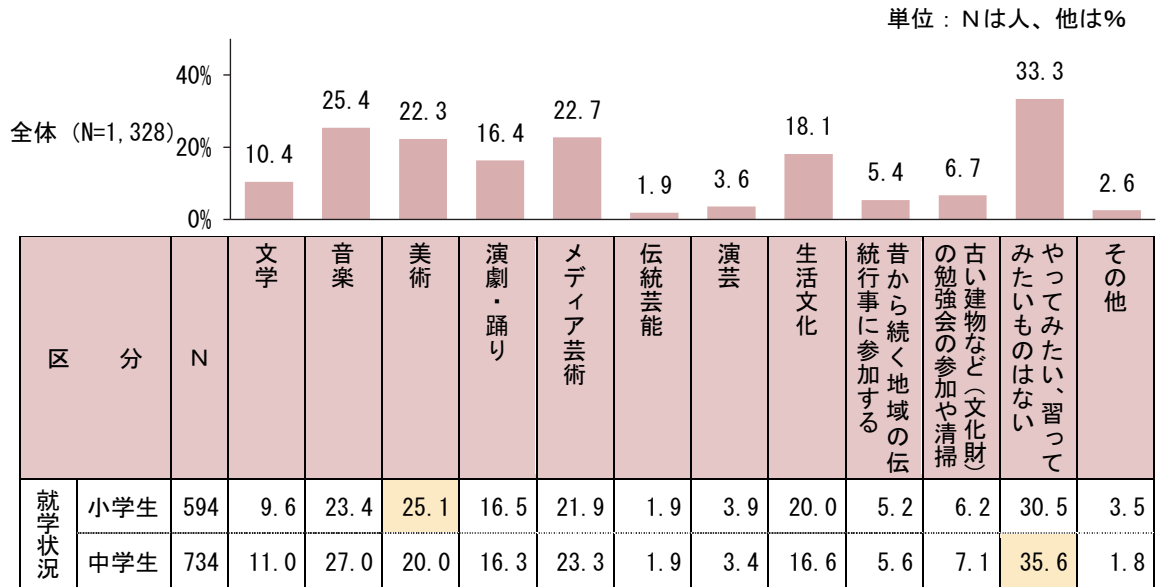
- 興味のある習いごとや活動がない
- 勉強や他の習いごとで忙しい
- やりたいけど、お金がかかりそう
- 場所が遠くて通えない
- どこで習えばいいかわからない
- どんな習いごとや活動があるのかわからない
- やりたいと思っただけ
- その他



(4) 今後の文化芸術活動

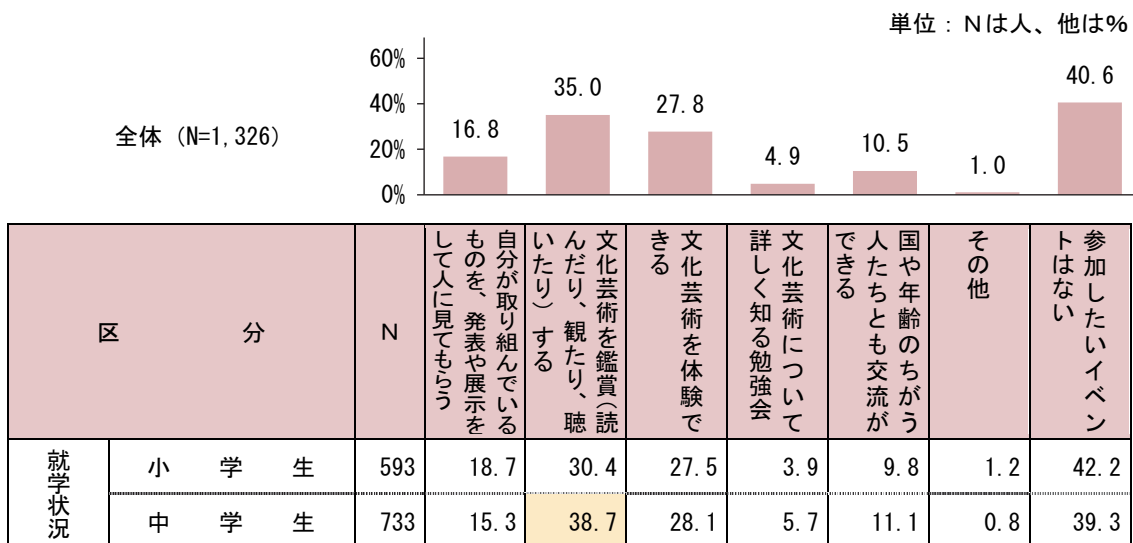
① 今後、取り組んでみたい文化芸術活動の分野

- **【全体】**「音楽」「美術」「メディア芸術」は20%を超える比較的高い率である。
- 「やってみたい、習ってみたいものはない」が33.3%と最も高い。
- **【就学状況別】**中学生は小学生と比べて「やってみたい、習ってみたいものはない」が高く、「美術」が低い。



② 参加してみたい文化芸術に関するイベントの内容

- **【全体】**「参加したいイベントはない」が40.6%と最も高く、次いで「文化芸術を鑑賞(読んだり、観たり、聴いたり)する」、「文化芸術を体験できる」と続いており、実際に文化芸術と触れ合う参加型のイベントが求められていることが伺える。
- **【就学状況別】**中学生は小学生と比べて「文化芸術を鑑賞(読んだり、観たり、聴いたり)する」が8.3ポイント高い。



# ◆一般

## 1 調査概要

【調査方法】本市在住の16歳以上の男女3,000人を無作為抽出

郵送配布・郵送回収

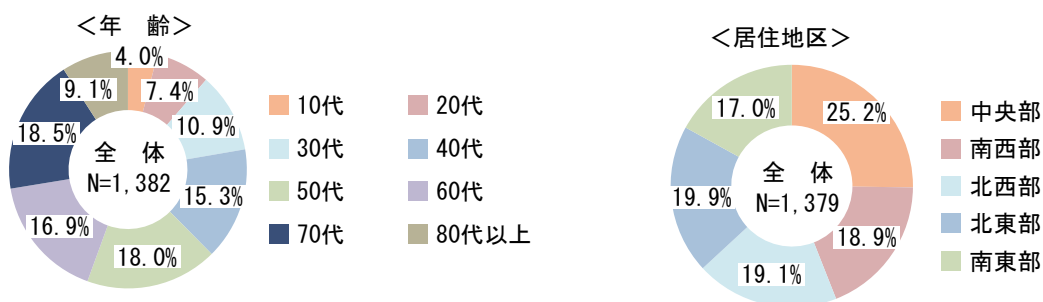
【調査期間】令和2年7月31日～8月31日

【回収結果】有効回答数：1,385（有効回答率：46.2%）

【調査項目】（1）回答者の属性等 （2）文化芸術の関心や活動状況  
（3）岐阜市の文化芸術施策について

## 2 調査結果

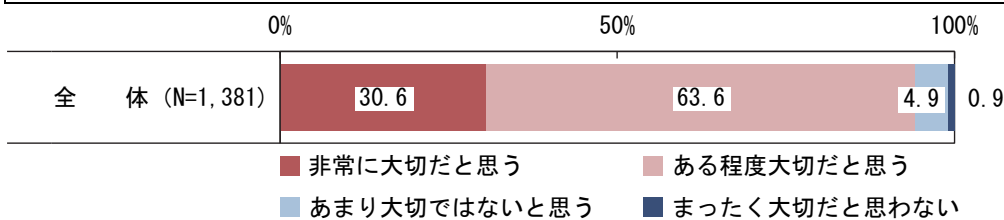
### (1) 回答者の属性等



### (2) 文化芸術の関心や活動状況

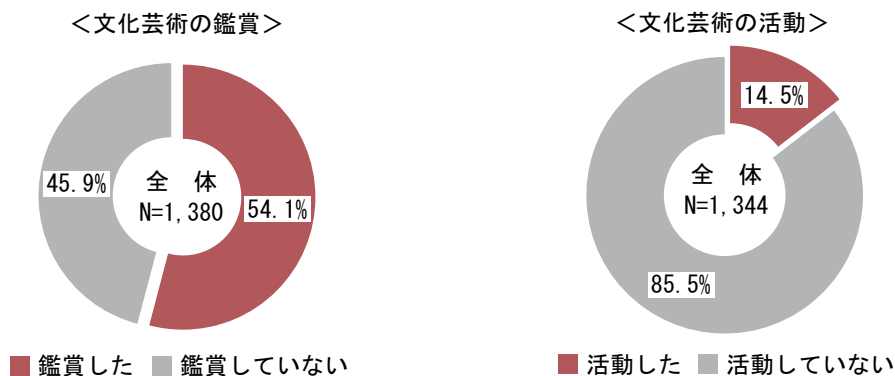
#### ①文化芸術活動への関心度

■文化芸術を鑑賞したり活動を行ったりすることを「非常に大切だと思う」と「ある程度大切だと思う」を合計した<大切だと思う>が94.2%を占めている。  
■「あまり大切ではないと思う」と「まったく大切だと思わない」を合計した<大切だと思わない>は5.8%である。

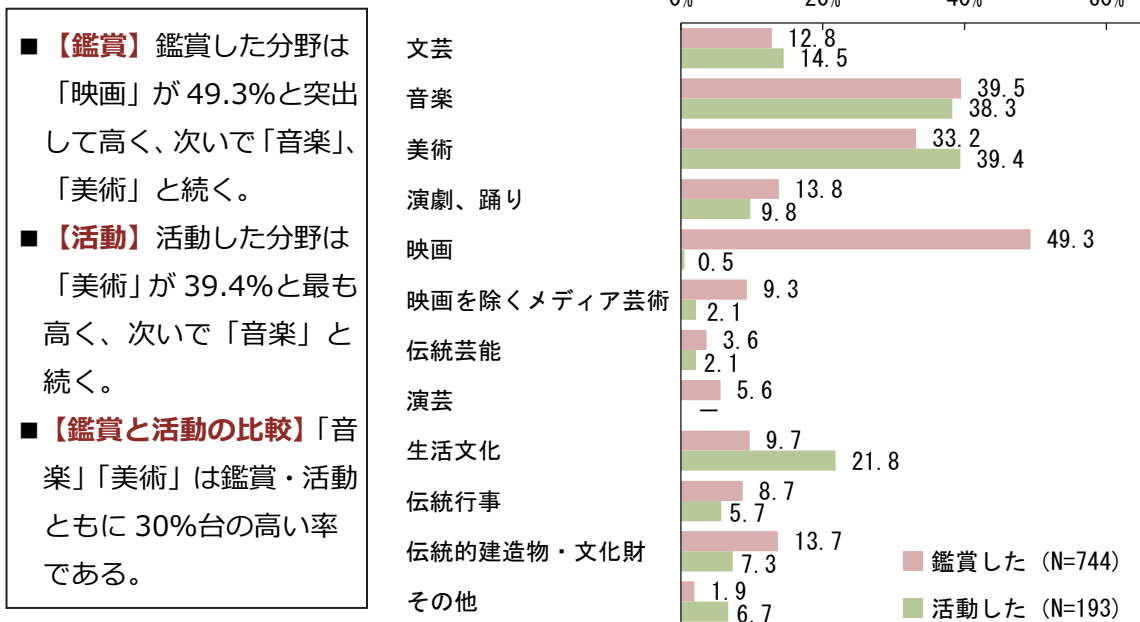


#### ②過去1年間の文化芸術の鑑賞・活動

##### ▶過去1年間に文化芸術の鑑賞・活動をしたか

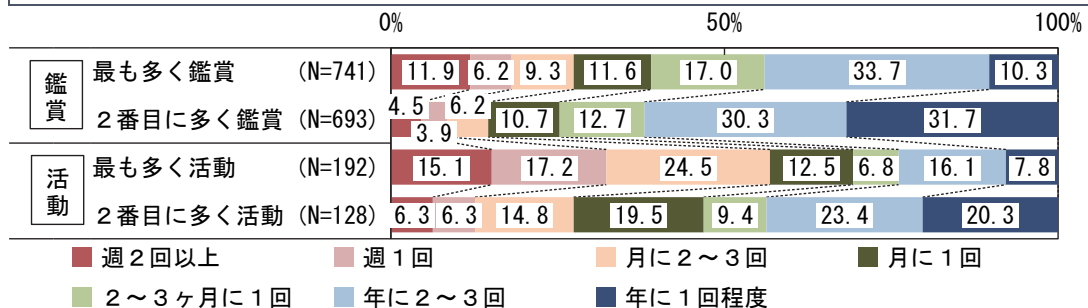


▶鑑賞・活動した文化芸術の分野上位2つ



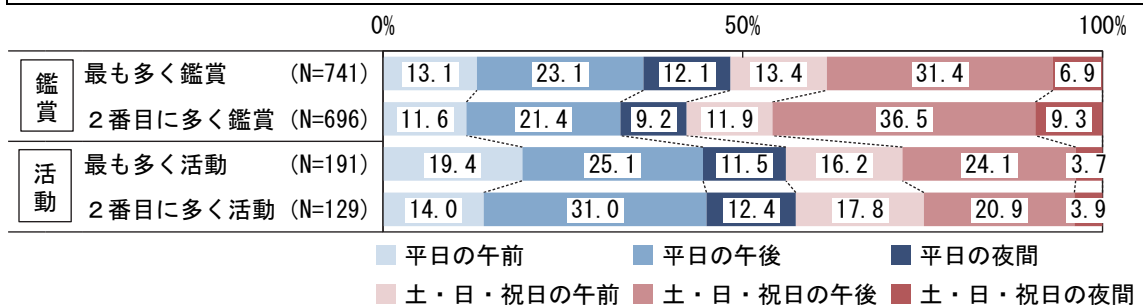
▶鑑賞頻度・活動頻度

- **【鑑賞】** 最も多く鑑賞した分野では「年に2～3回」(33.7%)が、2番目に多く鑑賞した分野では「年に1回程度」(31.7%)がそれぞれ最も高い。
- **【活動】** 最も多く活動した分野では「月に2～3回」(24.5%)が最も高く、次いで「週1回」と続く。2番目に多く活動した分野では「年に2～3回」(23.4%)が最も高い。



▶鑑賞・活動した曜日と時間帯

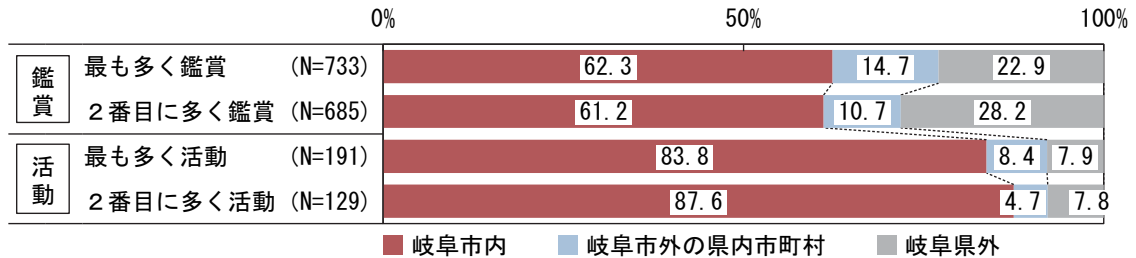
- **【鑑賞】** 上位2分野ともに「土・日・祝日の午後」が最も高く、次いで「平日の午後」と続く。曜日では<土・日・祝日>が、時間帯では<午後>が高い。
- **【活動】** 上位2分野ともに「平日の午後」が最も高く、次いで「土・日・祝日の午後」と続く。曜日では<平日>が過半数を超え、時間帯では<午後>が約50%、<午前>が30%台、<夜間>が15%台である。





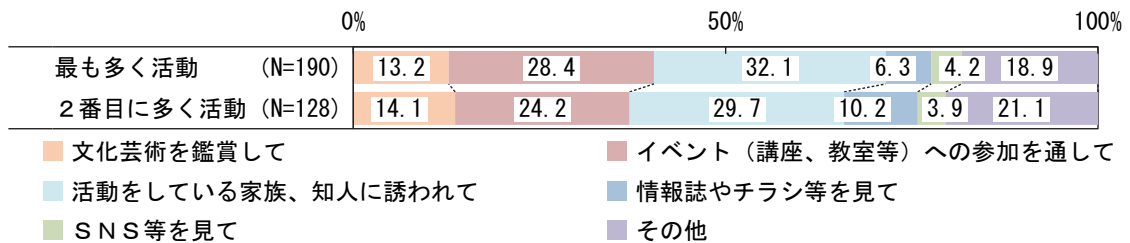
▶鑑賞場所・活動場所

- 【鑑賞】上位2分野ともに「岐阜市内」が60%以上を占めており、次いで「岐阜県外」、「岐阜市外の県内市町村」と続く。
- 【活動】上位2分野ともに「岐阜市内」が80%以上を占めている。



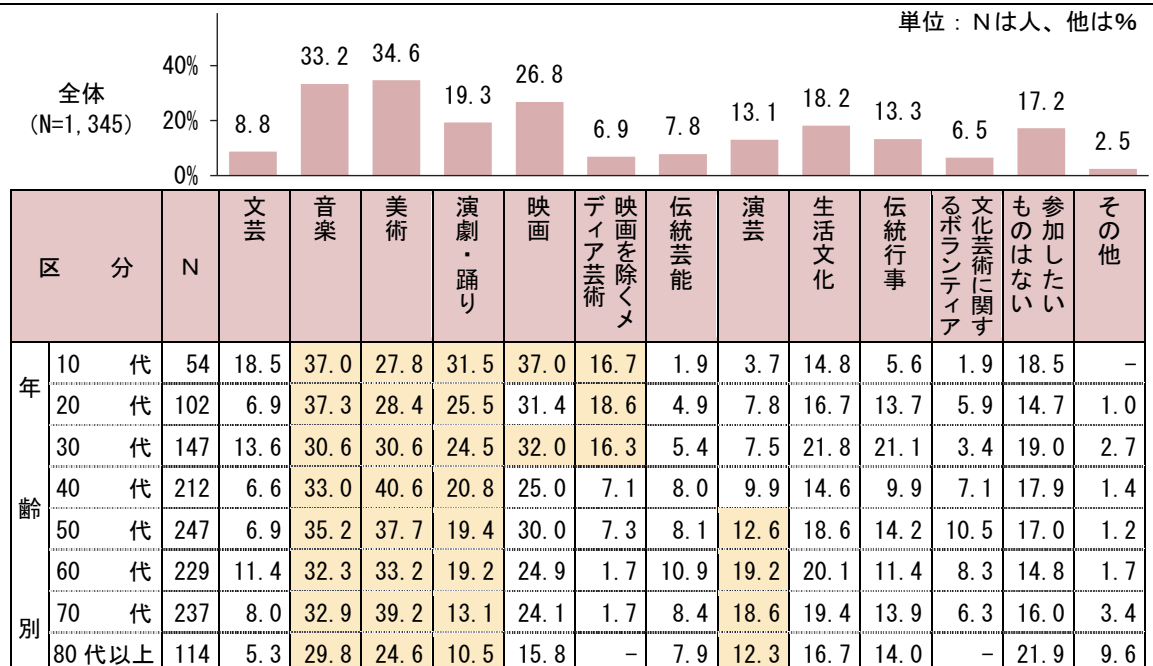
▶文化芸術活動を始めたきっかけ

- 上位2分野ともに「活動をしている家族、知人に誘われて」が最も高く、次いで「イベント（講座、教室等）への参加を通して」、「文化芸術を鑑賞して」と続く。



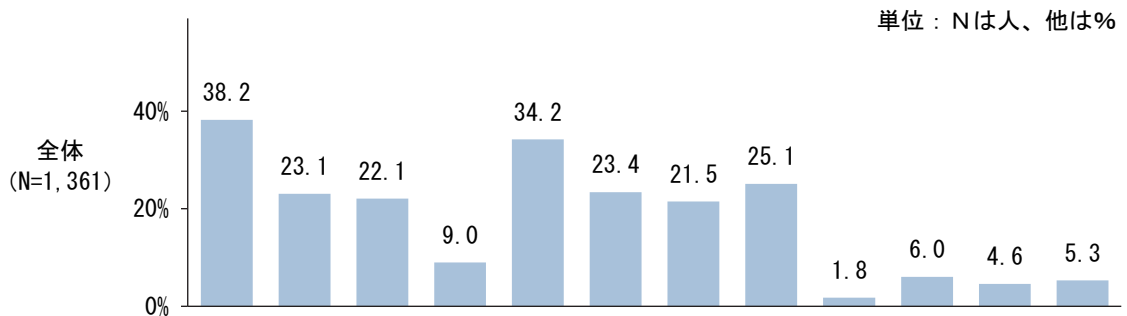
③今後、参加したい文化芸術活動

- 【全体】「美術」が34.6%と最も高く、次いで「音楽」、「映画」、「演劇・踊り」と続く。
- 【年齢別】「演劇・踊り」は年齢が高くなるにしたがい低下する傾向にある。
- 「音楽」及び「美術」はいずれの年齢層も20~30%台の高い率となっており、幅広い年齢層に関心が持たれている分野であることが伺える。また、10~30代の若い世代は「映画を除くメディア芸術」が、50代以上は「演芸」がそのほかの年齢層と比べて高い。



#### ④文化芸術活動を行う上での課題

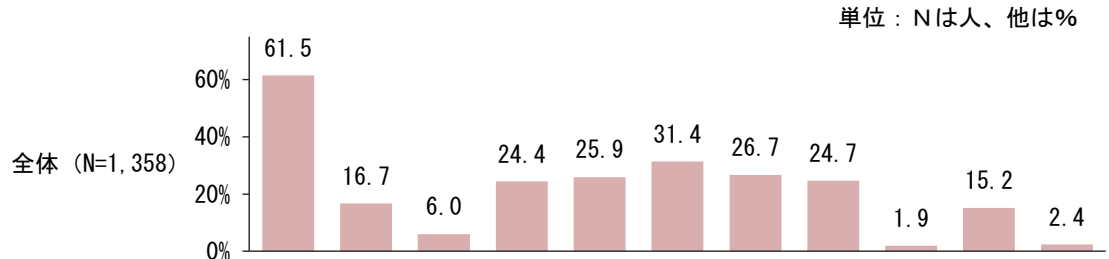
- **【全体】**「費用がかかる」が38.2%と最も高い。次いで「時間に余裕がない」、「どんな活動、イベントがあるかわからない」が続く。20%以上の項目が多く、課題は多岐にわたる。
- **【年齢別】**10代、60代及び70代は「費用がかかる」、20～50代の働く世代は「時間に余裕がない」、80代以上は「一緒に楽しめる（同好の）仲間がいない」がそれぞれ最も高い。
- 10代、30代の「費用がかかる」及び50代以下の「時間に余裕がない」は40%を超える非常に高い率である。
- 10代は「魅力ある活動、イベントなどが少ない」「近くでイベントや展覧会などをしていない」「活動できる場所、施設がない」が、20代は「どんな活動、イベントがあるかわからない」がほかの年齢層に比べて高い。
- 40代以降、年齢が高くなるにしたがい「障がいがあっても取り組める活動が少ない」が高く、「時間に余裕がない」が低下傾向にある。
- 50代以降、年齢が高くなるにしたがい「時間が合わない」が低くなる傾向にある。



区分	N	費用がかかる	魅力ある活動、イベントなどが少ない	近くでイベントや展覧会などをしていない	活動できる場所、施設がない	時間に余裕がない	時間が合わない	一緒に楽しめる（同好の）仲間がいない	どんな活動、イベントがあるかわからない	障がいがあっても取り組める活動が少ない	あまり関心がない	特に問題はない	その他	
														年齢別
年齢別	10代	55	45.5	30.9	30.9	18.2	43.6	23.6	32.7	27.3	1.8	9.1	3.6	1.8
	20代	102	38.2	27.5	28.4	7.8	42.2	29.4	25.5	33.3	-	7.8	1.0	2.9
	30代	150	45.3	25.3	16.0	6.7	51.3	23.3	19.3	21.3	-	3.3	3.3	7.3
	40代	211	39.8	19.9	18.5	7.6	51.7	27.5	18.0	23.7	0.9	2.8	0.9	4.3
	50代	248	39.9	29.4	22.6	7.3	41.9	36.3	17.7	29.4	1.2	3.6	3.2	3.6
	60代	233	37.8	25.3	22.7	7.7	24.9	20.6	23.2	26.2	2.1	6.4	6.9	3.0
	70代	243	34.6	16.9	24.7	11.9	16.0	14.4	19.3	21.4	3.7	7.8	8.6	7.8
	80代以上	116	25.9	14.7	19.8	12.1	8.6	6.9	31.0	21.6	4.3	12.9	6.9	11.2

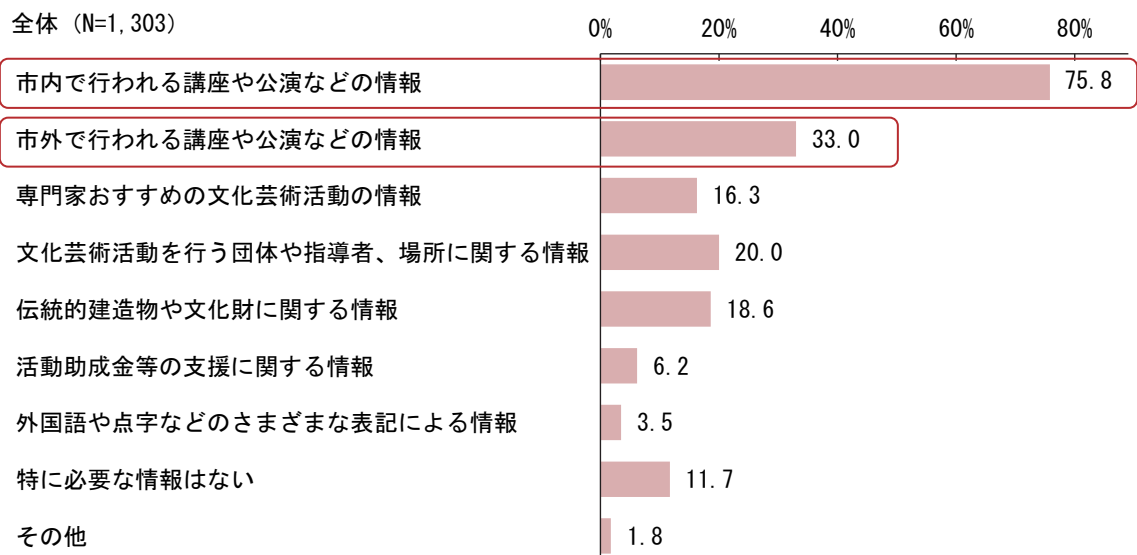
### ⑤情報収集の方法

- **【全体】** 岐阜市内の文化芸術に関する情報収集の方法は「広報紙（広報ぎふ）」が61.5%と突出して高く、次いで「新聞」、「情報誌・雑誌」、「ポスター・チラシ」と続く。
- **【年齢別】** 10代及び20代は「SNS」、30代以上は「広報紙（広報ぎふ）」がそれぞれ最も高い。また、年齢が高くなるにしたがい「SNS」は低下傾向にある。
- 60代以上は「新聞」が40%を超える高い率である。



区分	N	広報紙 (広報ぎふ)	ホームページ	ラジオ	テレビ	ポスター・ チラシ	新聞	情報誌・ 雑誌	口コミ	家族、 知人の メール	SNS	その他	
年齢別	10代	55	20.0	21.8	3.6	38.2	29.1	16.4	10.9	27.3	1.8	49.1	7.3
	20代	101	35.6	16.8	5.0	28.7	17.8	6.9	21.8	26.7	1.0	43.6	4.0
	30代	149	47.0	26.2	2.0	21.5	26.2	12.1	28.2	26.8	-	32.2	2.7
	40代	207	58.0	23.2	3.4	21.7	27.1	19.8	30.9	22.2	1.4	15.9	3.9
	50代	245	58.8	21.6	7.8	20.8	26.9	29.8	36.7	21.2	2.0	13.1	2.0
	60代	232	72.4	15.1	6.9	26.7	31.5	40.5	29.3	23.7	2.6	5.6	0.4
	70代	250	78.0	7.2	8.4	22.0	25.6	50.4	20.0	28.4	2.8	2.8	1.6
	80代以上	116	75.9	4.3	7.8	29.3	17.2	49.1	17.2	25.0	2.6	1.7	1.7

### ⑥文化芸術活動に参加するために必要な情報

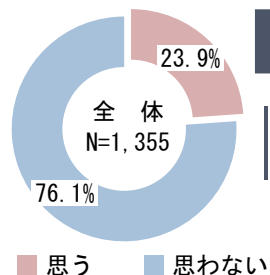


### (3) 岐阜市の文化芸術施策について

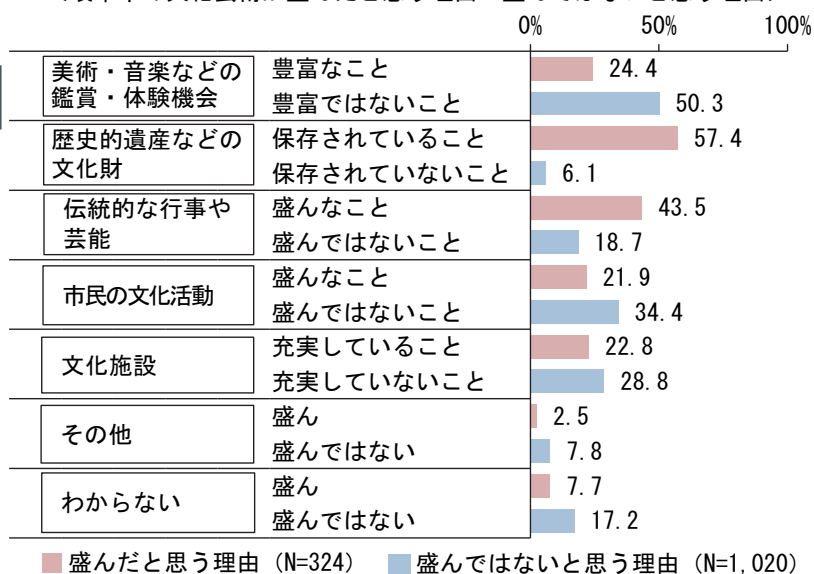
#### ① 岐阜市は文化芸術活動が盛んなまちだと思うか

- 「思う」が23.9%、「思わない」が76.1%である。
- **【盛んだと思う理由】**「歴史的遺産などの文化財が保存されていること」が57.4%と最も高く、次いで「伝統的な行事や芸能が盛なこと」と続いており、歴史や伝統が現在の岐阜市の強みだと感じている人が多いことが伺える。
- **【盛んではないと思う理由】**「美術・音楽などの鑑賞・体験機会が少ないこと」が50.3%と最も高く、次いで「市民の文化活動が盛んではないこと」と続く。

<岐阜市は文化芸術が盛んなまちだと思うか>

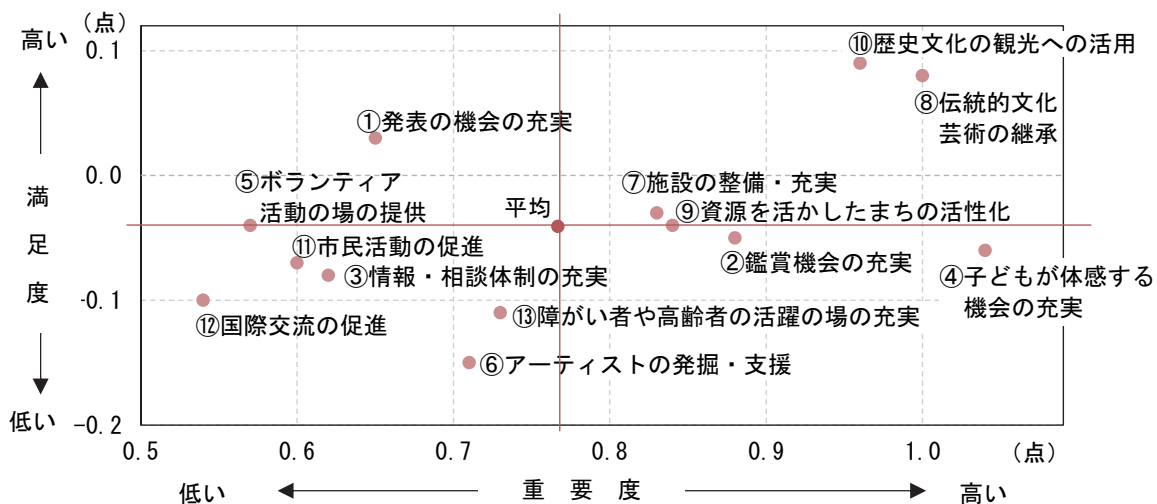


<岐阜市の文化芸術が盛んだと思う理由・盛んではないと思う理由>



#### ② 岐阜市の文化芸術施策の重要度と満足度

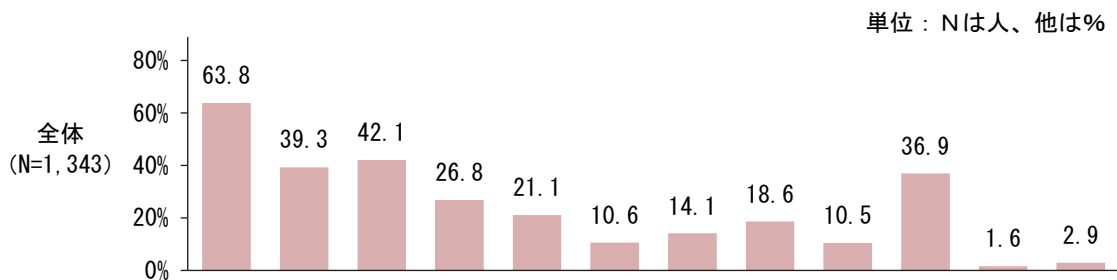
- 重要度・満足度が平均よりも高いのは「⑦施設の整備・充実」「⑧伝統的文化芸術の継承」「⑩歴史文化の観光への活用」である。
- 重要度・満足度が平均よりも低いのは「③情報・相談体制の充実」「⑥アーティストの発掘・支援」「⑪市民活動の促進」「⑫国際交流の促進」「⑬障がい者や高齢者の活躍の場の充実」である。



※岐阜市の文化芸術施策の重要度と満足度をそれぞれ5段階評価で点数化した。

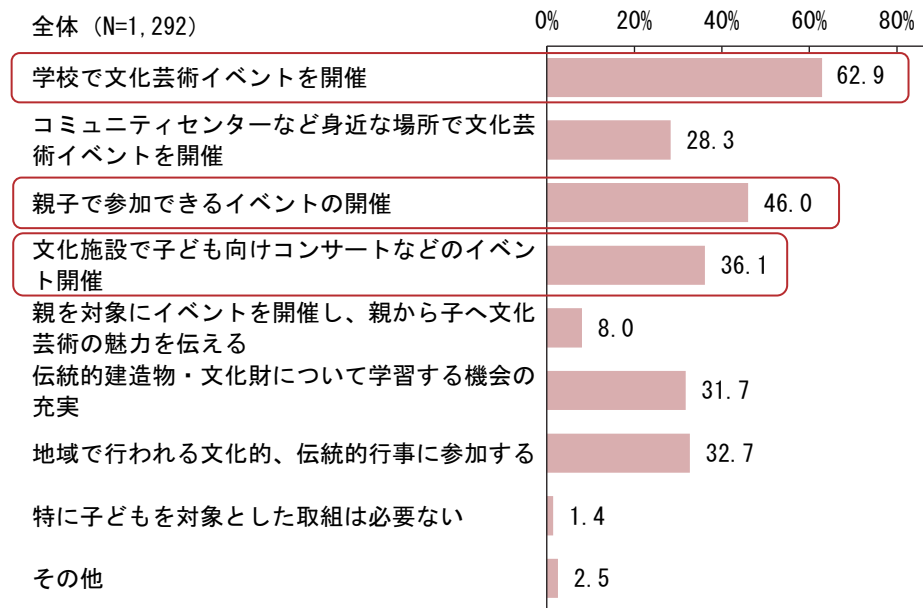
### ③岐阜市の文化施設に望むこと

- **【全体】**「魅力的な企画・イベントがあること」が63.8%と最も高く、次いで「広い駐車場があること」と続く。
- **【年齢別】**10～60代は「魅力的な企画・イベントがあること」が、70代以上は「駅やバスの交通の便が良い立地であること」が最も高い。
- 10代及び20代は「著名なアーティストが訪れるような大規模ホールがあること」、70代以上は「障がい者や高齢者にも配慮されていること」、20代及び60代は「料金が安いこと」がそれぞれそのほかの年齢層と比べて高い率である。



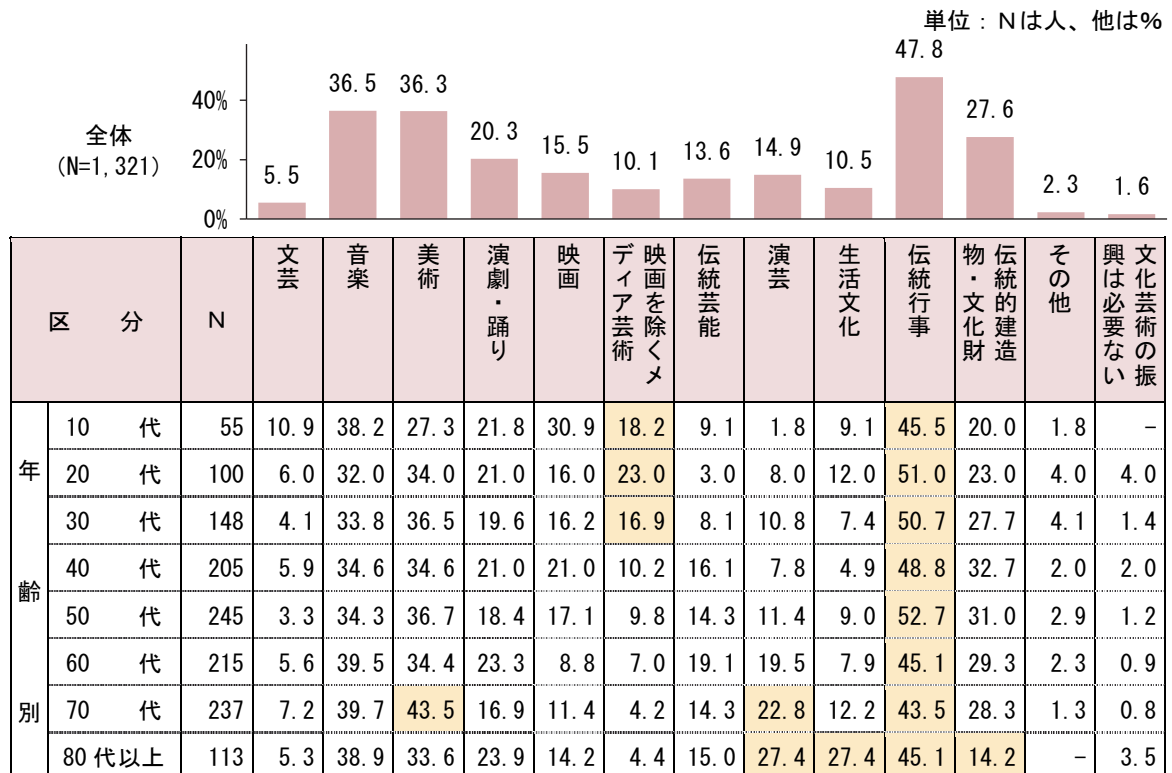
区分		N	魅力的な企画・イベントがあること	駅やバスの交通の便が良い立地であること	広い駐車場があること	著名なアーティストが訪れるような大規模ホールがあること	使いやすい設備が整っている舞台・ホールがあること	日頃の練習・創作活動ができること	障がい者や高齢者にも配慮されていること	展示会・会議等で多目的に使えること	料金が安いこと	文化施設は望まない	その他	
年齢別	10代	55	74.5	43.6	20.0	45.5	20.0	14.5	18.2	14.5	1.8	29.1	-	-
	20代	102	66.7	40.2	44.1	40.2	22.5	9.8	12.7	13.7	6.9	40.2	1.0	3.9
	30代	149	75.8	32.2	47.0	27.5	21.5	10.7	10.7	16.1	10.7	36.2	1.3	2.7
	40代	210	75.2	21.4	55.7	32.9	16.7	9.5	16.2	16.7	13.3	36.2	1.0	3.8
	50代	246	68.3	37.4	42.7	27.6	24.4	9.8	14.2	19.1	11.8	32.1	2.4	2.8
	60代	225	64.4	35.6	40.9	23.6	19.6	12.4	11.6	16.9	6.2	44.0	2.2	1.3
	70代	239	49.4	56.5	36.0	17.6	23.4	8.4	14.2	22.6	13.8	38.9	0.8	2.5
	80代以上	114	39.5	53.5	33.3	17.5	20.2	14.9	18.4	25.4	11.4	32.5	2.6	6.1

#### ④子どもが文化芸術に関心を持つために有効な取組



#### ⑤振興が必要な文化芸術の分野

- **【全体】**「伝統行事」が47.8%と最も高く、次いで「音楽」、「美術」と続く。
- 「演劇・踊り」「伝統的建造物・文化財」も20%を超える比較的高い率である。
- **【年齢別】**いずれの年齢層においても「伝統行事」が最も高く、70代はこれに「美術」が加わる。
- 10～30代は「映画を除くメディア芸術」、70代以上は「演芸」、80代以上は「生活文化」がそのほかの年齢層に比べて高い率である。
- 80代以上は「伝統的建造物・文化財」が低い。



岐阜市の文化芸術に関する  
市民意識調査結果報告書〈概要版〉

発行◆令和3（2021）年3月

発行者◇岐阜市

ぎふ魅力づくり推進部 文化芸術課

〒500-8701

岐阜市今沢町18番地

TEL 058-265-4141（代表）

